

エプロンおばさんの 簡単クッキング (635)

ちくわのキムチ和え

材料(2人分).....

ちくわ4本、白菜キムチ約100g、
マヨネーズ大2、煎りごま適量

- 作り方.....
- ①ちくわは乱切りにする。白菜キムチは食べやすく切る。
 - ②①をボウルに入れ、マヨネーズと煎りごまをざっと混ぜる。



要求書を提出する福田氏(8日、KTSテレビ)

いちき串木野市 洋上風力発電計画 「生活に影響」市民団体が撤回要求

いちき串木野市沖の洋上風力発電設置に反対する市民団体が計画の撤回を求め市に要求書を提出しました。

反対する市民の有志からなる「市民の命と暮らしを考える会」は、いちき串木野市沖およそ5km圏内への施設設置が日常生活や住環境に多大な影響を及ぼすなどとして撤回を求めています。

【市民の命と暮らしを考える会 福田道代さん】

「今まで1回2回の説明会の中で説明されてなかった5キロ沖って、この問題に絞って、それを白紙撤回してほしい」と述べています。

洋上風力発電をめぐっては、3つの会社が南さつま市、日置市、いちき串木野市、薩摩川内市、阿久根市、長島町まで広域に計画する大規模なものです。

しんぶん赤旗 日曜版 紹介コーナー

5月5日付

日曜版18・23面

特別障害者手当

ひと月

2万8840円

障害者手帳なくても
要介護3以上 可能性あり

在宅・グループホーム・
有料老人ホームなども
特別養護老人ホームは対象外。



日本共産党 演説会

市政も国政も変える 希望の道

7月21日(日) 14時

ss プラザせんだい 301~303

弁士 笠井亮(衆議院議員・日本共産党)

井上かつひろ(薩摩川内市議)



かさい あきら
日本共産党 笠井亮
衆議院議員(比例東京ブロック)



←中俣先生のブログはこちら

中俣先生の つれづれなるままに (758)

日本の政府首脳が訪米するたびに、日米同盟の進化ということばが飛び出してくる。では、進化とは何か。私が考えるに、アメリカが仕掛けた泥沼に、どれだけ日本が沈み込んだかが、進化の定義である。私が小学校のころ、牛乳が給食のとき出さず、大喜びしたものであるが、後で、アメリカの農家が捨てるに捨てられずにいた脱脂粉乳を日本が買い取り、子どもたちに飲ませたと聞き、吐き気を催したことがある。これがわたしが経験した日米進化である。それから数年後経験したことは、第一次産業を捨て、日本経済を製造業に切り替えたこと。当時の農家はいずれも、子どもを5人も6人も育てるほど豊かであった。今はどうだろう。農家という農家が無くなった。わが故郷も農地をつぶして、どこかい製造業の会社ができただからといって、そこで働く人々は、せいぜい3人の子どもを育てるのが精いっぱいである。日本政府が農地をつぶしたのは、アメリカの農家を助けるためであり、日本の製造業を援助するためである。ここには財界とアメリカとの癒着があったの進化である。脱脂粉乳のときは膝ぐらいで泥沼は止まったが、農家切り捨ては胸のところまで深くなった。そして今回、アメリカの軍需産業を支えるための日米同盟の強化、進化である。ここまできると、もうすぐ頭まで泥沼に沈み込みそうである。そして、やがて出るであろう戦死者。それを防ぐには、選挙で自民党を退場させることだ。(高来児童クラブ支援員)